

研究課題名

(日本小児科学会 倫理 即時型食物アレルギーによる健康被害に関する全国実態調査  
委員会受付番号)  
当院の研究責任者 澁澤裕史

他の研究機関および各施設  
の責任者

研究代表者 海老澤 元宏 国立病院機構相模原病院 臨床研究センター

本研究の目的

我が国の即時型食物アレルギーの変遷と現状を明らかにし、“食品表示法に基づくアレルギーを含む食品に関する表示”の特定原材料等の妥当性や改正の必要性を検討し、また、同法の遵守の状況を推測する。これ以外にも最新の大規模な食物アレルギーの疫学情報を基礎研究や臨床研究の資料として提供する。

調査データ該当期間

2023年1月1日～2025年3月31日

研究の方法

(使用する試料等)

1) 当院小児科において、上記調査期間に食物によりアナフィラキシーを発症した患者さんの発症時年齢、性別、発症年月、血液検査項目、原因食材、転帰の情報を消費者庁食物アレルギーに関連する食品表示研究事業報告書(代表：海老澤元宏)に提供します。なお、提供に際しては、個人情報保護の観点から、匿名化します。2) 収集データは食物アレルギーに関連する食品表示に関する調査研究事業、即時型食物アレルギーによる健康被害に関する全国実態調査において解析されます。

試料/情報の他の研究機  
関への提供および提供方  
法

上記、匿名化した調査票を国立病院機構相模原病院臨床研究センターアレルギー性疾患研究部へ郵送し、関への提供および提供方法。 (イニシャル、年齢、性別、原因抗原、臨床症状、特異的 IgE 値、アドレナリン投与の有無、転帰、症状発現の理由等) なお、試料の提供はありません。

個人情報の取り扱い

個人の氏名や生年月日及び居住地の情報は収集しません。データは集団として分析し、個人に焦点を当てた分析は行いません。情報漏洩の危険性に最大限の注意を払い、不測の事態が発生した時には、対象者の利益を最優先して迅速に対応します。結果の公表においては個人情報は公表されません。

お問い合わせ先

電話: 055-253-6131 研究責任者 澁澤裕史

お申し出の期限

お申し出は、本調査のデータを提出する予定の2023年4月10日までをお願いします。(これを過ぎますと、あなたのお子さんのデータを外すことが出来なくなります。)